

第10号

商工女性あまた

発行所

秋田県商工会議所
女性会連合会

TEL:018-866-6677

編集発行人

西村悠子

ごあいさつ



秋田県商工会議所女性会連合会

会長 西村悠子

思いがけない大雪に県内が見舞われ、特に県南の皆様は大変な思いをされたことと思い、心よりお見舞い申し上げます。今日この頃は春の兆しを感じられ、新たに気持ちの高揚が湧き上がる思いです。

さて、一年を振り返りますと、「経営講演会」「女性起業家大賞」並びに、各単会での地域に密着しました様々な事業が、会員の皆様のご協力で開催できました事は、とてもすばらしいと感じております。また、宮崎全国大会には遠路にもかかわらず沢山の会員が参加し、色々なおもてなしの心を学んだ事は、今後の各単会の事業の一助になると思っています。

今年度、秋田県商工会議所女性会は創立五十周年を迎えます。各会員が、女性の感性と情熱とパワーを企業経営に結びつけてきた現れであると確信しております。一向に景気が良くなる兆しが見えてこない現状ですが、個々に光る感性を活かしながら、柔軟な発想力と行動力を存分に発揮し、女性会活動に新たな活力を与え、秋田県が元気になるように一丸となって地域に貢献し、努力していくつもりでおります。

今後とも各単会の皆様によるご協力をどうぞ宜しくお願いいたします。

新会員募集中

当女性会では、新会員を随時募集しております。

女性ならではの研修会や事業に参加し、新たなネットワークを広げてみませんか？

目的

管内の商工業に従事する女性が、知識と教養を高め感性を磨き、地域商工業の振興発展と社会福祉に寄与する。

加入資格

県内各地域商工会議所の会員であり、商工業に関与する女性。

まずは、ご一報ください…。

お問合せは、所属商工会議所の女性会事務局へお願いします。

秋田県商工会議所女性会連合会



秋田県商工会議所女性会	〒010-0923	秋田市旭北錦町1-47	TEL018-866-6677
能代商工会議所女性会	〒016-0831	能代市元町11-7	TEL0185-52-6341
大館商工会議所女性会	〒017-0044	大館市御成町2-8-14	TEL0186-43-3111
横手商工会議所女性会	〒013-0021	横手市大町7-18	TEL0182-32-1170
湯沢商工会議所女性会	〒012-0824	湯沢市佐竹町4-2	TEL0183-73-6111
大曲商工会議所女性会	〒014-0027	大仙市大曲通町8-50	TEL0187-62-1262

平成22年度『秋田県女性起業家大賞』受賞者



秋田県商工会議所連合会会長賞
(有)ナチュル
代表 成田 多恵子 様 (秋田市)

○保育事業

(すくすく保育園、すくすく学童クラブ経営)



子どもの育ちを竹ととらえ、普段はサラサラと竹が涼しげに、自然と共存するように、地震や台風にもまけない強根(精神)ができるように、どんなことにあってもひるまず考え、行動できる子どもに育ってほしいと考えている。

専門職の人を多種多様に配属し、子供1人ひとりをきちんと養護、養育、教育することで独自性を作っている。研修会の設定や参加をして、他企業の取り組みにも参加しコミュニケーションを取り合い、自社にもちかえり職員会議で伝達し、自社と比較したり、取り入れたりする努力をしている。その取り組みが親達からみとめられ、親が親を呼ぶ園として園児数をのばしている。



秋田県商工会議所女性会連合会会長賞
CACHE(カシェ)
代表 佐藤 美由紀 様 (大仙市)

○Web制作関連、イラスト・ポスター制作、CI(ロゴ)制作、商用デザイン全般、

ネットショップ運営



東京のデザイン事務所で7年間勤務し、社内では主にホームページ制作、ポスターやオンラインショップの制作と運営を担当。その後、妊娠をきっかけに将来、育児と仕事を両立させていくために、独立を決意。母としての責任と愛情を第一優先にしながら、限られた時間を最大限に利用して仕事に従事している。デザインは企業と人とのコミュニケーションのひとつであるということと、企業価値を高められるような付加価値をつけられるよう、心をこめて作っていくことを経営理念としている。



特別賞

(株)ユニサービス
代表取締役 新田 祐子 様 (横手市)

○ロシアの白樺工芸品・雑貨の卸・小売販売等、 ロシア情報調査とコンサルティング、 ロシア語翻訳



2001年から約7年、ロシアのノボシビルスクに単身滞在、仕事を探して自活し、日本企業、ロシア企業から多くを学ぶ。ロシア滞在中の仕事(ロシア雑貨の卸販売と翻訳・リサーチ)を継続し、ロシアで培った人脈を活用し会社を設立。ユニサービスの「ユニ」は「部品、単体、一部」という意味。事業が、社会の「一部」となり、社会を動かす市場システムの「部品」となり、総じて社会の発展に貢献できるよう目指している。



特別賞

輸入玩具・雑貨 Tooi(トオイ)
代表 吉田 浩子 様 (秋田市)

○一般小売、ネット小売

(輸入玩具、インテリア雑貨、ベビーグッズ、
キッチン雑貨、文房具など)



秋田にはキャラクターグッズや単価が高めのインテリア雑貨、実用的な品の店ばかりで、特徴のある雑貨店はあまりなかったことから、保育士の頃に良いと思った玩具とアメリカの親戚の家に滞在中に出会ったカラフルな子供雑貨を中心とした店を開くことを決意。散歩途中にちょっと寄りたくなるような生活に密着した店でありたいと考えている。20代半ばから30代後半の女性をターゲットとして、育児が楽しくなるような使い勝手のよい子供用品やインテリアにもなる輸入玩具などをそろえて、気軽な出産祝いや、友人同士のまたは自分へのプレゼントを提案している。

女性起業家大賞表彰式ならびに新年祝賀会

1月18日：ホテルメトロポリタン秋田

県内6女性会会員および来賓等50名の参加により、今年度は4名の起業家大賞受賞者が表彰されました。審査委員の佐藤善友氏は、総評で4名に共通している点は、「自分の実績をきちんと経営に使われて創業している」ということ。そして、「着実に成果を上げている」ということが今回の表彰の大きな理由だと思われ述べられました。これからも女性パワーで頑張っていってほしいと思いました。その後、新年祝賀会では高校生マジシャン佐藤圭さんによるマジックショーが行われ、楽しいひとときを過ごすことができました。



▲表彰式記念写真



▲新年祝賀会



秋田だより

経営講演会

6月7日：秋田ビューホテル

「魅力あるリーダーの条件
～もう一度会いたいと言われる人となるためには～」

講師：(有)マムズ代表取締役 梅澤 房子氏

姿勢やしぐさもコミュニケーションの大切なキーポイントである事。また、発想転換のコツや日常生活のちょっとした工夫などを教えていただきました。女性として生き生きと美しく生活して行く事が、社員や家族に活力を与えるのだと学び、会場の誰もが梅澤先生に惹きつけられたとても中身の濃い講演会でした。(伊藤弘美)



▲講演中の梅澤先生

職場体験実習

夏休み期間：7月22日～8月22日
秋休み期間：10月9日～10月11日

毎年社会福祉事業の一環として児童養護施設「感恩講児童保育園」の中・高校生を対象に行っている職場体験事業は今年で7回目となりました。会員からの受入企業先が13社に増え、院生17名が参加し、夏休み・秋休み期間に実施しました。受入企業13社(県庁食堂、山二、食器のさかいだ、仕出しの三太、秋田スズキ、すくすく保育園、ペペロンチーノ、ラ・グロッタ、割烹かめ清、洋食屋千秋軒、シャトー、東横イン秋田駅東口、CFC)にわかれて体験実習をしました。

今年の夏は連日の猛暑でしたが、生徒たちは暑さに負けず2～5日間の実習を真剣に取り組みました。経営者や従業員の方々と接しながら社会人に向けての心構えなどを学び自分の将来を考える良い機会となりました。(境田幸子)



▲「山二」にて



▲「食器のさかいだ」にて



▲「すくすく保育園」にて

全国商工会議所女性会連合会宮崎全国大会

10月15・16日：ワールドコンベンションセンターサミット

会場に出迎え、歓待して下さった宮崎の女性会皆さんの笑顔に、口蹄疫の被害から立ち直ったパワーを感じました。会場を埋めた2500名の全国の方々と交流が刺激を受け、記念講演に感動し、和気あいあいと南国宮崎の観光を楽しんだ全国大会でした。(三浦有美子)



▲宮崎県庁前にて



▲観光地にて



企業視察研修会

11月11日：盛岡市肴町商店街振興組合(株)岩鑄 岩鑄鉄器館(盛岡市)

盛岡市の台所的存在の商店街はバス運行も整い、老人の買物客も多く、年内売上げは220億とか。市民をあげて商店街を盛り上げようとの意欲が汲みとられ、次に見学した岩鑄鉄器館の社員の接遇にも、商工業に携わる者として得ることの多い一日でした。(竹谷和子)



▲肴町商店街で盛岡商工会議所女性会と交流



▲(株)岩鑄 岩鑄鉄器館にて

東北六県商工会議所女性会連合会郡山大会

7月16日：ビッグバレットふくしま

東北各県の女性会の方が集まり、盛大に行われました。その中の講演に、司葉子さんが来てくださり、「華麗なる共演者達」と題して、映画のワンシーンを見せていただきながら楽しく行いました。会員方が、握手したり、サインをいただいたり、いつもとはちょっと違う感じで、楽しい会でした。「豆で長生き」の言葉が印象的でした。(畠山洋子)



▲「ビッグバレットふくしま」にて



▲観光地「天鏡閣」にて

秋田にぎわいフェアジョヤサ2010

10月2日～3日：アゴラ広場、大屋根下

当女性会は「大地の恵み母の味“旬”」「輸入玩具・雑貨Too! (トオイ)」の2社で1コマの出店をいたしました。取り扱う商品はそれぞれ違いますが、お互いの力を合わせて販売いたしました。期間中は、異業種の方々と交流もあり、勉強になった時間でもありました。女性会からのボランティアの方々からの協力にも大変感謝いたしております。参加して大変よかったと思っています。



▲出店者・ボランティアのみなさんお疲れさまでした

ハロウィンパレード2010

10月23日：アゴラ広場、仲小路商店街等

秋田市仲小路・アゴラ広場で第7回ハロウィンパレード2010が行われました。500名以上の若老男女の方が、思い思いの仮装をして「トリック・オア・トリート」と言いながらお菓子や飴をもらってパレード。

秋田女性会のメンバーも、受付やお化粧、可愛いエコバックの配布、お菓子配布で大活躍しました。年々大きくなるハロウィンパレード、来年も楽しみです。(成田多恵子)



▲今年は青年部の皆様にもご協力いただきました



▲仮装した子供たちにお菓子配布皆さん楽しそうです



編集後記

県内は例年にない大雪に見舞われている。

雪寄せの手を少し休み、枝の芽に目を向けて見よう。春は確実に近づいている。

去る2月4日広報情報部会が新しい方々も入られて開催、ユニークな発想をお互いに出し合って語り合いスピーディに進むことが出来ました。有意義な活動、出会いを大切に。女性会の会員であることに誇りと喜びを感じる様念じております。原稿をお寄せくださいました皆様(菅原朋子)



▲広報部会員の皆さん

湯 沢 だ よ り

会長あいさつ

湯沢商工会議所女性会 会長 大 野 恵美子



平成22年9月、県女連の経営講習会が当湯沢市を会場に開催されました。例年にない猛暑や豪雨など異常気象の続く中、地球規模で抱える環境問題、地球温暖化問題をテーマに企画いたしました。

湯沢市にはエコな新エネルギー源として注目されている“地熱エネルギー”を生成利用するための施設や、地熱を利用して低温殺菌した乳製品を製造する企業もあり、「地熱のまち・湯沢」をPRする絶好の機会だと思います。

湯沢商工会議所女性会も平均年齢が上昇しておりますが、内に秘めている情熱は限りなく持っております。包容力、忍耐力といった女性の特質を活かし、次世代を担う若い人たちと共生、調和し、元気な地域、夢のある明るいまちづくりにみんなで積極的に参加して参りましょう。

5月 定時総会

全議案とも原案どおり承認。終了後の懇親会では、春の褒章で藍綬褒章を受章した当会・大野会長の祝賀セレモニーが行われた。



7月 健康レクリエーション

森林浴で心身ともにリフレッシュ！にかほ市の獅子ヶ鼻湿原を散策。日本一の奇形ブナを求めて3時間…手作り弁当が待っていた！



7月 東北六県商工会議所女性会連合会郡山大会 蛭田成子さん「特別功労賞」受賞

福島県郡山市のビッグパレットふくしまで開催された大会には当会から4名が参加。蛭田成子副会長が特別功労者表彰を受けた。



9月 県女連・経営講習会 in 湯沢

県内女性会員50名が参加。地球温暖化防止活動センターの菊地格夫氏の講演の後、上の岱地熱発電所を視察した。昼食時には地熱を利用して殺菌した“みるくプリン”が振る舞われた。



10月 事業所視察

皆瀬の栗駒フーズを視察。できたてのアイスを食べながらひと休み。平成20年の宮城岩手内陸地震で被害に遭った地域の温泉宿なども視察した。



1月 新年会

おいしい料理に舌鼓！“都道府県ピンゴ大会”で大いに盛り上がった。



2月 犬っこまつり

今年も大盛況の当女性会のそばコーナー。名物“犬っこそば”を求めて大勢のお客様で賑わった。



「小野小町の生誕の地を訪ねて」 ～雄勝地区商工会女性部交流会

11月5日、郡内商工会女性部との交流会が湯沢市雄勝町で開催されました。

雄勝地区の会員が市女笠を被り小野小町の衣装で参加者を案内してくれました。

小町の菩提寺といわれる向野寺では、小町晩年の自作とされる木像の自像が安置されており、古い中にも気品が感じられるような気がしました。

小町の産湯に使われた井戸も、昭和47年8月に大阪学院大学博士・山本博教授に鑑定されるまではゴミが捨てられたりしていたそうです。自然石を六角形に積んだ円筒形の井戸は平安初期の物であるとの事でした。

近くにいながら初めて見聞きする事がたくさんあり、湯沢市の観光に大いに役立てていきたいと思いました。

見学後の懇親会では賑やかな余興で盛り上がり、各地区の女性部の人達とも交流を深める事ができた一日でした。(蛭田 成子)



マイブーム紹介

13年程前から“ドライフラワーアレンジメント”を楽しんでいます。生花をドライにしてからの作業ですので、一つの作品が出来上がるまで時間がかかります。持ち方によっては花がくずれたり、幹が折れたりします。細かい作業ですので目も疲れます。

でも、一つの作品が出来上がった時には嬉しくて疲れも吹っ飛んでしまいます。月に一度、友達が集まり、作品をお互いに評価し合いながらワイワイやっております。

これからもボケ防止とストレス解消に作り続けたいと思っております。

(橘 由美子)



大館だより

会長あいさつ

大館商工会議所女性会 会長 加藤 和子



昨年5月の通常総会において会長に選任され、身の引き締まる思いでお引き受けし、どうにか本日を迎える事ができ、会員の皆様はじめ関係各位のご協力のおかげと感謝を申しあげます。

地域経済は長引くデフレや急激な円高の影響等で大変厳しい状況が続いておりますが、このような中、当地域におきましては東北新幹線の全線開業や、開校113年目にして初のセンバツ21世紀枠に選ばれた大館鳳鳴高校の甲子園出場は、希望に満ちた明るい光であり、当女性会でも多くの方々へ地域の魅力を発信してまいりたいと考えております。

今後とも女性会の皆様との交流を深め、元気に活動できますことを願っております。

平成22年度の主な事業

6月

知事公舎見学



知事夫人・佐竹睦子さんのご案内で、知事公舎を見学させていただきました。幹線道路に近いのですが、とても閑静な環境にありました。

7月

東北大会(郡山)エキスカーション



郡山での東北大会の翌日は大内宿でネギ一本を箸代わりにして食す名物の冷やしそばを堪能。ガリッとネギもかじりながらいただきます。

7月

食育講習会



危険な食品添加物の話を聞いて大変驚きました。食品の裏の表示をチェックするようになりました。

7月

農業体験



三種町でじゅんさいの摘み採り体験をしました。楽しく体験できましたが、農家の苦勞がよく分かったので、これからは今まで以上に味わっていただこうと思いました。

7月

ゼロダテアートへ協力



地域の魅力を再発見し高める活動をしているゼロダテ。商店街のアーケードに飾る古着・古布を利用したバナー(旗)の制作に女性会としても協力しました。

8月

東北新幹線・新青森駅舎視察



大館商工会議所の7部会と合同で開業前の新青森駅舎を視察しました。

9月

芸術鑑賞会

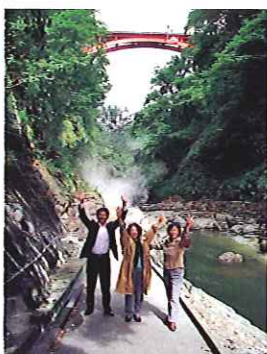
わらび座ミュージカル「カンアミ伝〜血と祈りの花」を観劇しました。

9月

1泊旅行会



湯沢さんでの経営講習会に併せ1泊旅行会を開催。地獄沼や小安峡大滝湯の見学、稲庭うどんの手廻りを体験。乳頭温泉・鶴の湯で入浴をしました。



10月

宮崎全国大会エキスカーション



宮崎全国大会では、宮崎県の青島や鹿児島県の桜島などを訪れました。

1月

新年会/経営講演会



人星亭喜楽駄朗師匠による講演会を開催。テーマは「組織に活かす笑いの効用」

2月

全国商工会議所観光振興大会in青森

観光振興をテーマに青森市で開かれた大会に当女性会からは5名が参加。各地での取り組みや提案を勉強してきました。



能代だより

会長あいさつ

能代商工会議所女性会 会長 工藤 玲子



ラニーニャ現象の影響で、今年の冬は各地で雪の被害が相次ぎ起き大変でしたね。

この一年、会員の皆様のお力添えて、8名の会員が増えました。

また、マナー講座、料理教室、鶴岡への研修、みなと祭りへの参加、宮崎全国大会、新春講演会、等々、考えてみればいろいろな事がありました。親会（商工会議所）への行事、会議、イベント等の参加も増え、今まで知らなかった様々な事も、見て聞いて地域との関わりも多くなりました。

会員の皆様に、出来るだけいろいろな事に参加して貰えるような、楽しく、魅力ある女性会になる為に、自分の出来る事は何か、今、出来る事は何かを考えていきたいと思っておりますので、ご協力ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

6月23日(水) 夏季研修会



山形、鶴岡、加茂水族館、善宝寺の研修に参加させていただきました。

11名ではありましたが、車中ゆっくり交流を深め、鶴岡致道博物館に到着した頃には、小雨とあいにくの天気ながらも、加茂水族館ではアシカ・アザラシショーを観て感動し、35種類のミズクラゲの解説を聞き最後に善宝寺を参拝して無事帰路につき、1日楽しく充実した日を過ごしました。(北林 京子)

7月18日(日) 能代みなと祭り参加

夏の恒例参加事業で、今回は「バザー」の参加の他に「あつあつの能代うどん」と「焼きたてのチヂミ」の販売を行いました。

例年に比べ、参加出店が多く、販売場所とメニューに今ひとつ物足りない気がしました。販売していて「あつあつうどん」と宣伝している中に「冷たいうどん」が食べたいとの声もあり、対応に迷った場面もあり、次回からは場所とメニューをじっくり考えた出店にしたいと思います。

会員同士のお昼は、たくさんのお手製の差し入れもあり、楽しいひとときでした。(野村 良子)



7月28日(水) 納涼会



9月29日(水) マナー(礼法)講習会

知っているようで、本当にこれが正しいのか?! 不安に思っている事、日常、皆がよく使いそうな作法を、先生をお招きして教えていただきました。

おみやげの渡し方など、なんとまあ自分は省略していた事か!! これからは、少しでも綺麗に見える立ち振る舞いを実行しようと思ったのですが、終わってから先生を囲んでお食事をいただいた時は、もう気を付けて綺麗に出来たかどうかは? わかりません。(加賀 鉦)



10月14日(木)~16日(土) 宮崎全国大会

東国原知事のお膝元、宮崎ワールドコンベンションセンターにての大会は、能代からの9名の参加。東京ディズニーランドホテルでおなじみのオリエンタルランド取締役の高野由美子さんの記念講演はつつい引き込まれてしまいました。

神秘的な天の岩戸や高千穂峽、鬼の洗濯板の青島神社にては、白無垢の花嫁さんに感激、黒川温泉での湯めぐりは心も体も潤うひとときでした。(宮腰 博子)



11月24日(水) 料理教室

当会会員の池内さんを講師に韓国の家庭料理を教えていただきました。

韓国のお雑煮.... トック（韓国のうるち米の餅）やこの地では手に入り難い材料、調味料等用意していただき、物珍しい好奇心も手伝ってか参加者は、楽しい雰囲気の中会話が弾みながらの料理作りと試食会。(次回もお願いしたいです)(腰山 敬子)



12月27日(水) 青申女性部・女性会合同 フラワーアレンジメント講習会



1月28日(金) 新春講演会並びに新年会

(株)安藤醸造代表取締役 安藤大輔氏を講師に家業、地域づくり、観光「守るべきもの、変えるべきもの」と題して新春講演会を開催いたしました。

黒船の時代から平成の今期までの長い時代幾多の困難を乗り越えて安藤家を守り、味噌、醤油の老舗蔵元を守り続けてきたこと、そして伝統にとらわれない新しい試みが評価され「ふるさと企業大賞」を受賞された安藤氏の大変な努力をされてきたことを聞き、「能代商工会議所女性会」の皆さんそして一般の聴講の方々も頑張る「気」をいただきました。

続いての新年会も広幡会頭からの新年のご挨拶をいただき、会員の素晴らしいソプラノ独唱を堪能、会員相互の親睦と融和を図り、今年度も女性の力たくましく..... 地域に貢献していくことを誓い合いました。また、新年早々3人の新会員も参加しての新年会になりましたことうれしいことです。(腰山 敬子)



横手だより

会長あいさつ

横手商工会議所女性会 会長 五十嵐 千鶴子



平素より、会員の皆様には女性会事業を通じてご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。会長としての任務をお引き受けして早いもので1年が経過いたしました。平成22年度は、横手商工会議所女性会にとって創立35周年を迎えた年でした。そのような記念すべき年に会長職をさせていただくことは、「まだまだ勉強不足の私に、勉強するチャンスを与えていただいた」とプラスに考え、努力する決意の年でもありました。35年の歴史をさらに積み重ねて継続し、パワーアップして地元を盛り上げ、にぎやかで、ますますワクワクする楽しい住み良い横手市になるよう、女性会員が一丸となって取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

4月 平成22年度 定時総会(4/22)



全議案が原案どおり承認。新会長に五十嵐氏が就任しました。総会後は洞雲寺住職 柴田康裕氏による講演会が開かれました。

7・8月 全国線香花火大会(7/25) 横手の送り盆まつり(8/16)



あいにくの天気で予定されていた「線香花火の長持ち競争」は中止になってしまいましたが、多くの家族連れなどで賑わいました。

9月 よこてにぎわい カニ三バール2010(9/25・26)



県内外のご当地グルメ27店舗が出店。女性会では「よこて牛のくし焼き」や「焼ききりたんぽ」を販売。2日間とも大盛況でした。

創立35周年記念式典・祝賀会(11/14)

11月 平成22年11月14日、横手商工会議所女性会創立35周年記念式典及び記念事業が、横手セントラルホテルを会場に開催されました。式典では、はじめに五十嵐会長より「35年もの長い間当会運営にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。当会創立当初、会員数は61名でしたが、現在は25名と大幅に減少しています。そこで、会員増強を一つの目標に掲げ、会員一丸となって努力してまいります。」と挨拶が述べられました。続いて、創立当初から女性会員として尽力いただいた5名の会員の方に「功労賞」として、賞状と記念品が贈呈されました。

式典終了後、記念事業として、横手市出身のソプラノ歌手佐々木貴久子氏とピアノ演奏の小野杏里氏による「ソプラノコンサート」が開かれ、「ふるさと」などの唱歌の他、「きよしこの夜」や「赤鼻のトナカイ」なども披露され、美しい音色に耳を傾けました。

その後行われた懇親会では、全員で「青い山脈」を合唱するなど、盛会裏に終了いたしました。



▲功労賞を受賞された5名の皆さん



▲ソプラノコンサート

若手後継者育成講習会「横手やきそばに学ぶ地域活性化」(2/1)

2月



平成23年2月1日、若手後継者等育成事業講習会が「こうじ庵」を会場に開催されました。(協)横手やきそば暖簾会の伊藤一男会長を講師に、10名の会員が参加しました。

はじめに、横手やきそばの定義や、終戦直後の屋台から始まった横手やきそばが現在のような全国区の知名度になるまでの経緯を学びました。また、横手やきそばのPRや観光客の受け入れ態勢強化を目的とした「横手やきそば暖簾会」についてや、地域団体商標制度の取得の経緯・ブランド力を高めるための「横手やきそば道場」の内容などについて学びました。

官・民、そして横手市民が一丸となって取り組んだ賜物と改めて認識を深めた講習会となりました。

大曲だより

会長あいさつ

大曲商工会議所女性会 会長 高柳 克子



陽ざしも心なしか柔らかくなり春の近い事を感じるこの頃です。昨年は「大曲花火百年」が天候にも恵まれ80万人もの観客で大成功に終わる事が出来ました。大曲女性会では6月にNPO法人大曲花火倶楽部の会長でもある副会頭の賢木新悦氏の講演会を行い、より一層花火に対する知識を深めました。また、11月には笹元嘉辰氏をお迎えし今の人間関係の迷走している社会問題について講演していただきました。10月の全国大会への参加、また、秋の総りフェアへの出店等々の活動を進めて参りました。政治経済もまだ明るさが見えない昨今ですが上を向いて明るく元気に行動を起こしていかなければと思っています。皆様の一層のご指導ご鞭撻をお願いいたします。

5月

通常総会

話題の韓国ドラマ「アイリス」の撮影現場となった田沢湖畔ホテル イスキアにおいて平成22年度通常総会を開催。



「アイリス」主演の韓国スター、イ・ピョンホンが好んで食した料理を囲み懇親を深め、館内の撮影セットやイ・ピョンホンが宿泊した部屋などを見学しました。

帰路の途中、地元農家が運営する施設「むらっこ物産館」に立ち寄り、西木村内でとれた旬の野菜・山菜等を格安で販売している館内を視察しました。

6月

女性会講演会

大曲商工会議所にて、大曲の花火100年にちなんで、賢木副会頭を講師に「大曲花火100年を100倍楽しむ方法」という演題で大曲の花火の歴史や鑑賞ポイントなどをご講演いただきました。



11月

女性会講習会

11月9日(火) グランドパレス川端にて開催。

前大仙市教育長の笹本嘉辰氏を講師に迎え、『こころの栄養不足と今の世の中～心の栄養不足症候群～』と題して、講習会が開催されました。

社会が迷走している現在、家庭・親子関係の地盤崩れ、大人の歪みが子供の歪みになるなどのお話や、豊かさ・こころの栄養とは他人の苦しみ、悲しみ、立場など他人を気遣うことが出来ることである。こころの滋養を家庭と地域に注いでいこうといった内容をユーモアと温かみ溢れる口調で語られました。時代にぴったりのテーマでこころあたたまるお話はとても勉強になりました。

商工会議所女性会講習会



10月

秋の総りフェアに出店

秋の総りフェアが10月23日(土)、24日(日)の2日間、大仙市立体育館周辺を会場に開催され、女性会では体育館にて恒例のうどん・そば・ラムネ・お茶とコーヒーの販売を行いました。



前回の反省を活かし、注文受付票をつくり、スムーズな販売ができました。

今回ははじめてコーヒーの販売も行い、大変好評で、追加で仕入れた程でした。うどん・そばも初日、二日目ともにお昼過ぎには完売になる盛況ぶりでした。

1月

新年会

1月11日(火)、グランドパレス川端にて、ご来賓、女性会員27名の参加により女性会新年会が開催されました。

始めに高柳会長より「大変な時代だが、女性ならではのおもてなしの心を忘れずに、今年も会員の協力のもと、楽しく事業を進めていきたい」とあいさつがありました。

来賓の山王丸副市長より「大変厳しい時代だが、みんなで笑顔で進んでゆけば、より良い社会になり、社会発展に繋がっていくのではないかと思います。市でも雇用、経済、生活において出来る限り支援していきたい。職員一丸となって力を尽くしていくので、本年もより一層のご理解とご協力をお願いしたい」とあいさつをいただきました。

会議所からは、新体制となった佐々木会頭、賢木副会頭、小松副会頭が参加され、会頭より、「大仙市の活力の発信源となるような会議所にしたい。女性会の絶大な支援をいただきたい」とのあいさつをいただきました。

加藤副会長の乾杯で祝宴に入り、県南地域のチャペルウェディングで聖歌隊として活躍中の、コーラスユニット「歓音(カノン)」のNEW YEARコンサートが行われました。4名が織り成す美しいコーラスに気持ちも盛り上がり、参加者も「恋心」を一緒に歌うなど、今年の女性会活動に団結力と英気を養いました。

最後に伊藤副会長より、今年一層の活躍を誓い、一本締めでお開きとなりました。

